



こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー会長
カルヤン・バネルジー



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

Rotary International

週報

— さあ、今こそ我等の出番だ —

2011~2012 年度 会長 濱仲 幸弘

Vol46 No.20 平成 23 年 11 月 29 日

第2208回 移動例会報告(リオン株式会社) —11月29日—

本日の司会

飯沼 副幹事

ロータリーソング

『奉仕の理想』

○ソングリーダー:小椋会員

お客様紹介

濱仲 会長

○井上 清恒 様 (リオン株式会社代表取締役社長)

○山下 充康 様 (東京南RC・財団法人小林理學研究所理事長)

会長の時間

濱仲 会長

本日の例会は、会場を移しまして、こころリオン株式会社にて開催させて頂きました。日頃より、リオンさんには大変お世話になっておりまして、歴代、必ずどなたかをRCに派遣して頂いております。現在は、照木さんにSAA委員長として活躍していただいております。そんなことがありまして、私のための希望として、照木さんにリオンさんの会社見学ができないかと打診したわけです。私がRCに入会したのは、15年前なのですが、昔は職業奉仕月間とか何とか理由を付けて、いろいろな会社・企業訪問をしていました。例えば、日立中央研究所や鉄道総研だけでなく、三鷹の航空宇宙研究所を訪ねたり、山梨のリニア実験線の試乗をさせて頂いたりしていたのです。もちろん、リオンさんも見学させて頂きました。今から11~12年前だったと思いますが、じっくり見学させて頂いて、感激したんですね。何に感激したかというと、無響室と残響室。特に無響室に入った時、何じゃこの世界は・・・という感じだったのです。音が響きすぎるのはうるさいのですが、これはトンネルの中などで体験できます。しかし、全く音が反響しないというのは、日常生活ではあり得ない体験です。どうか、会員の皆様も、時間が許せば、是非とも体験して頂きたいと思います。それだけでここにきた価値があります。



幹事報告

高橋 幹事

①12月6日(火)例会に於いて、年次総会を行い、次々年度幹事並びに次年度理事役員の選挙をします。②12月6日(火)第4回長期策定委員会及び第3回炉辺会合(日本橋亭



18時より)③12月5日(月)歴代会長会④本年度理事の方には12月2日に開催されるクラブ代表者会議の選任議案に関して、紙上理事会のFAXを送信しましたので、ご検討の上、返信お願いいたします。

委員会報告

出席委員会

篠原出席委員長

会員数: 42名 免除: 4名

メーキャップ済み: 2名 欠席: 5名

出席率: 86.8%

<前々回の修正> メーキャップ 2名

欠席 5名 出席率 80.6% → 86.1%



ニコニコボックス

山内親睦副委員長

濱仲会長・高橋幹事:本日はリオン様の会場をお借りし、例会を開催させていただきます。誠にありがとうございます。山下様卓話よろしくお願ひいたします。桑原会員:保育園の元気な子供達とリオン社の補聴器で大変に助かっている高齢者に感謝の思いでニコニコします。近藤会員:今日は、地元の大企業リオン株式会社を見学させて頂きまして、有難うございます。田中会員:照木さんお世話になります。先日のヤクルトホールのジャズはすばらしかったです。高橋会員:ゴルフが上手になるようにヒザの手術をしました。手術はうまくいったとお医者さんの話ですが、早く完治してゴルフで結果を出せるよう試してみたいです。照木会員:いつも皆さまには大変お世話になっております。今日は、リオン株式会社へお越しいただき本当にありがとうございます。大歓迎ですのでニコニコいたします。黄田会員:12月1日にリオンにて聴力検査講習会に当方の職員2名が参加致します。お世話になります。ニコニコさせて下さい。



○リオン(株)代表取締役社長 井上 清恒様 ご挨拶

本日、ご多忙中のところ、弊社まで足をお運び頂きまして有難うございます。国分寺RCさんは創立45周年、おめでとうございます。45年前に当社の五代目社長の三沢も創立者の一



人だったと聞いておりますが、国分寺RCも45年の長きに亘って素晴らしい活動をされていることに頭が下がる思いを致しております。私共も45年間、RCに微力ながらご協力させて頂いているということで大変誇りに思っております。弊社につきましては、お配りしました資料のとおり、昭和19年・1994年に、財団法人小林理学研究所を母体として発足し、今年で67周年を迎えた企業です。事業の中味としては、医療機器事業部と環境機器事業部と二つの事業部のもとに活動しております。医療機器事業部では、リオネットの補聴器、聴力検査等の医用検査機器を扱っています。環境機器事業部では、環境測定に用います騒音計、振動計、それから、3.11以降、震災対策用の地震計等取り扱っている音響振動計測器の部門、大気中とか液中の汚染度の管理に不可欠な微粒子計測器と云うものが、環境事業部の方で扱っております。いずれ、福祉と環境と云う二つの言葉をキーワードとしている会社でございまして、企業理念としては、全ての行動を通して、人へ、社会へ、世界へ貢献する。と云うこと、経営理念としては、QLの向上(生活の質の向上)、バリアフリー(障壁のない社会)、エコ・マネジメント(環境管理)の確立、と云う3点を経営理念としてやっている会社でございまして、RCさんの理念と完全に一致するものと感じております。今後とも地域のため、社会のために貢献すべく活動して参りたいと思っておりますので、よろしく、ご支援、ご協力をお願いしたいと思います。

卓 話

○講師の紹介：照木SAA委員長

今日の卓話の講師の山下理事長をご紹介致します。昭和39年財団法人小林理学研究所に入所いたしましたして、昭和54年東京大学で工学博士号を取得致しました。平成6年小林理学研究所の理事長、そして平成7年リオン(株)取締役になられました。専門分野は音響物理学で、学会関係では、数々の受賞をしておられます。現在いろいろな委員会などで活躍されています。



○小林理学研究所 理事長 山下 充康様 『古典落語に登場する音について』

私は東京南RCに属しています。会員が200名もいますが、女性会員はひとりもいません。男ばかりで年配者が多く、耳が遠くて補聴器を利用している方が多いです。年をとると、耳が遠くなる。音の向きが分らない。どこから、話しかけられたか分らない。分らないから振り向きようもない。いろいろ、不都合なことが出るのが耳なのです。音響研究と言っていますが、私は聴覚の勉強をしているつもりです。聴覚つまり、耳、その話は、落語にも入っています。落語のことは皆さんご存知の方が多いと思いますが、「鷺とり」と云う馬鹿な話があります。でかい声で「さぎー」と呼びかけて、だんだん近づいて行くと、けれども、小さな声になって行くと、鷺の方は音が小さくなって行くと、相手は遠くにいてと思って捕まってしまう。と云うのが「鷺とり」と

云う話です。落語の世界では、音がいろいろ使われておりまして、「火焰太鼓」でも音が使われております。私になるほどなあ！と思ったのが「芝濱」と云う落語です。聴く場所で芝の増上寺の鐘の音の伝わり方が違うと云う話です。落語の世界というのは、大体、音ですね、ラジオの時代によく聞いていました。ラジオで徳川夢声の宮本武蔵と云うものを聴かれた方もいるでしょう。ラジオで、夢声は「間」で勝負した方ですけど、あの言葉の切れている「間」に何事か起きているという「間」で、ラジオと云うのは、非常によく私達の心に浸り込んで来たのだと思います。先程、無響室の中で音の方向の話がありました。無響室の中では音が反響しません。無響室の中で体験していただきたいのは、方向が分らなくなる。それはウソなのです。方向はとてもよく分かるのです。先程、落語の「鷺とり」の話をしたましたが、大きな声でサギー！と呼んでおいて、だんだん近くで小さな声でサギー！と呼んだのですが、人間は、小さな声で呼んでも、すぐに分るんです。どちらからやって来たかとか音に関しては分かり難いですが、遠い・近いというのは赤ん坊のころから、近場でお母さんの顔が見えたとか、哺乳瓶の口が来たとか、いろいろ体験的に知っているものが多いですから。それが、年をとるとだんだん分らなくなって来る。東京南RCでは80歳を超えた方が多くいまして、補聴器が外れるとピーピーとハウリングと云う現象がおきます。あちこちから聞こえてきます。音の問題と云うのは、耳から入って心で捕らえられます。ですから、終戦直後の思い出話という大概音で覚えているんですね。東京の焼け野原に立った時に聴いた音は今みたいなうるさい音はありません。この静かなリオンの敷地、静かに感じられるかも知れませんが、夜、外で測定しますと、中央線の通る音など結構やかましいです。この世の中、音だらけであるなと云う気がします。その音の中から、補聴器で自分の好きな音だけ聴くことが出来ればこんなあり難いことはありません。人間というのは、割合自分で聴きたい音を聴き取りますし、私のように、音の世界に生きている者にとっては、やっぱり、落語を聴いていても音が入って来ると、なるほどなあ！とそれなりに感心し、興味を持ちます。古典落語に登場する音についてという話でいろいろ考えていましたが、ほんの一部しか話すことが出来ませんでした。これで終わらせて頂きます。

○バナー交換：東京南RC山下充康様と濱仲会長

○謝辞：濱仲会長

会 社 見 学

○音響博物館、無響室、残響室

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ

東京国分寺ロータリークラブ

会 長 濱 仲 幸 弘 幹 事 高 橋 正 典
会報委員長 小 向 將 介 副委員長 山 内 千 枝

事務所・例会場 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8 階
Tel.042-322-6480

編 集 ・ 印 刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601
URL: <http://www.tokyokokubunjirc.org/>